

総務産業建設常任委員会行政視察

令和7年11月17日(月)から19日(水)にかけて茨城県大子町、石岡市および東京都において行政視察を実施しました。

■大子町においては、AIデマンド交通の運用状況、木造による新庁舎（防災機能を備えた施設）および本市の誇る重要無形文化財本美濃紙の原材料である「大子那須こうぞ」の生産現場を視察しました。特に新庁舎は、無駄のない設計と防災機能を兼ね備え、災害時には避難所等としての活用も想定されており、非常に有効な施設整備の事例でした。また、木造建築は適切な維持管理を行うことで100年以上の使用が可能であるとの説明を受けました。

■「大子那須こうぞ」については、生産者が現在3軒にまで減少しており、高齢化の進行により将来的な生産継続が危ぶまれている状況です。これは大子町のみならず、本美濃紙の安定的な生産に直結する課題であり、本市としても後継者の育成や支援体制の構築に向け、最大限の協力を行う必要性を強く認識しました。



ドローン撮影（石岡市）

■石岡市では、産業用地の確保に向けた取組および行政職員によるドローン技術の活用事例について学びました。

■東京都では「清流の国ぎふ 移住・交流センター」の運営状況を確認しました。

*いずれの視察先においても、本市の今後の施策展開に資する有益な知見を得ることができ、大変有意義な視察となりました。

民生教育常任委員会行政視察

令和7年11月11日(火)から13日(木)にかけて福岡県みやま市、大川市および佐賀県多久市において行政視察を行いました。

■みやま市では「バイオマスセンター・ルフラン」を視察しました。市内の生ごみやし尿、浄化槽汚泥を分解して発生させたメタンガスを利用して発電を行い、施設内の電力と温水として活用します。発酵後の液体は液肥として有効活用しています。センターは廃校を利用して作られており、校舎はシェアオフィスやカフェとしても活用されていました。



児童センターあじさい（多久市）

■大川市では「子育て支援総合施設モッカランド」を視察しました。子育て相談や子どもの遊び場、親子で利用できるカフェなど、子育て支援とサービスをワンストップで提供しています。子どもが廊下で走らないように足跡のイラストを貼ったり、カフェでは様々な大川産の家具が使用されて、まるでショールームのようだったり、随所に職員の工夫があふれていました。

■多久市ではまず、「集いの場」を視察しました。集落の高齢者が定期的に集まって運動することで、住民同士のつながりを深め、身体づくりを行っています。活動の幅が遠足や地域の祭りなどにも広がっていました。次に「特定健診受診率向上の取組」について聞きました。地域担当保健師が住民と顔の見える関係を作り、受診勧奨をすることです。受診することの利点を「見える化」する工夫も学びました。最後に「児童センターあじさい」を視察しました。廃校を活かして作られた温かい空間に子育て支援事業を集約し、密な連携をとることで子育てしやすい環境づくりを行っていることがわかりました。
*いずれの市も人口規模など美濃市と通じる点が多く、今後の活動に活かしていきます。

★編集後記★

篠田新市長となり初めての議会でした。所信表明に始まり、全議員による代表質問・一般質問で新市長の見解を問う場面もありました。限られた紙面では伝えきれませんが、議会録画をご覧ください。

連絡先 市議会だより編集委員
電話：0575-33-1122(内410-411)
E-mail：gikaimino@gmail.com
編集委員：後藤研也(委員長) 井川竜徳(副委員長)
土本英典 小椋唯 鈴木美智子 池村周二 須田盛也

★マチイロ★

みの市議会だより・広報みのがアプリで読めます。
iOS用 Android用



みの市議会だより

【No. 23】
美濃市議会
令和8年2月発行



美濃和紙議会 篠田新市長と小椋、土本両新議員と議員、執行部

表紙にて市民の皆さまの作品を掲載させていただきます。美濃市愛にあふれる作品を大募集！
応募は gikaimino@gmail.com まで。あるいは、各議員にお問い合わせください。

令和7年第5回（12月）美濃市議会定例会について

新しく篠田啓介新市長、補欠選挙で当選した小椋唯議員、土本英典議員を迎え、第5回定例会（会期は12月2日から18日までの17日間）を開催しました。

今議会では合計22議案を審議し、令和7年度補正予算8件、条例制定3件、条例改正8件、条例廃止1件、意見書1件、その他1件を可決しました。

今議会における主な補正予算の概要・・・3ページに掲載

今議会における主な条例改正、廃止等の概要

- ◆美濃市福祉医療費助成に対する条例の一部を改正（施行期日令和8年4月1日）
（通院及び入院医療費の助成を高校生年代まで拡充し窓口負担をゼロにする条例改正）
- ◆美濃市女性商工会館条例を廃止（美濃市女性商工会館の廃止）（施行期日令和8年4月1日）
- ◆美濃市上水道事業給水条例等の一部を改正（3ページに掲載）（施行期日令和8年4月1日）
- ◆美濃市健康文化交流センターの指定管理者の指定（令和8年4月1日より）

また、代表質問1名、一般質問に12名の議員が登壇し、全議員の質問で市政全般について活発な論議を行いました。（2ページに質問の通告と二次元コードを掲載しており、質問の映像を視聴できます）

新議員の委員会所属、委員会構成の変更が決定

（◎は委員長、○は副委員長、○○○の下線は新）

- ◆総務産業建設常任委員会：土本英典 民生教育常任委員会：小椋唯
- ◆議会活性化委員会（議会の在り方について検討します）
- ◎井川竜徳 ○山口育男（委員は13名全ての議員）
- ◆美濃市将来の学校のあり方に関する特別委員会
- ◎古田優 ○古田伸享（委員は議長以外全ての議員）
- ◆議会だより編集委員会（議会だよりの執筆・編集を行います）
- ◎後藤研也 ○井川竜徳 土本英典・小椋唯・鈴木美智子・池村周二・須田盛也

審議議案等は
美濃市ホームページ→行政情報→美濃市議会→会議の情報→議案の概要/議決結果
からご確認ください。（右の二次元コードからも、確認できます）



一般質問発言通告一覧表

代表・一般質問とは、議員が市政運営全般について執行機関に質問し、答弁を求めるものです。主な質問は以下の通りです。右の二次元コードから答弁を動画で視聴することができます。

二次元コード読取のポイント

読み取りたい二次元コード以外の二次元コードを紙などで隠して読み取ってください。



議員名	12月定例会 代表・一般質問の内容	二次元コード
新しい風 豊澤正信 (代表質問)	○新市長の新しい市政運営について ・3つの柱と「稼ぐ行政」の具体的な取組はどのようなか。	
山口育男	○職員の軽装勤務の通年化についての考えはどのようなか。 ○ごみの減量・分別について ○新年度よりはじまる教育大綱について	
古田 優	○物価高騰対策：重点支援地方交付金の活用方法についてはどのようなか。 ○クマ対策について ・クマの出没に対する注意喚起対策、法改正をふまえた今後のクマ対策はどのようなか。	
古田伸享	○東海環状自動車道の西回り開通がもたらす美濃市への波及効果について ・開通に伴う本市の防災・減災に対する対応はどのようなか。	
小椋 唯	○河原のゴミ問題について ・市としての取組状況及び来年度に向けた市の取組はどのようなか。 ・未来創造課における本年度の検討状況と今後の可能性はどのようなか。	
須田盛也	○即戦力としての市長の選挙公約・所信表明について ・市民税5%減税実施に向けて、財源の確保や減税方法等についての見解はどのようなか。 ・「のり愛くん」の75歳以上・免許返納者の料金無料開始時期等の実施方法等の見解は。	
辻 文男	○市民参加と「対話」の具体化について ○議会との協働体制について ○政策形成過程における市民と議会の関与について	
池村周二	○美濃市における観光の位置付けと今後の観光戦略について ・美濃市としての観光ビジョンをどのように描いているのか。 ・美濃市と民間団体である美濃市観光協会の役割分担をどう考えているのか。	
土本英典	○美濃市の観光客誘致について ・海外からの観光客の動向をどのように捉えているのか。 ・国内外からの観光客の誘致にどのように取り組んでいきたいと考えているのか。	
鈴木美智子	○安心・安全な学校給食について ○包括的性教育について ・小中学校における現状と今後の取組はどのようなか。	
後藤研也	○デジタル田園都市国家構想交付金事業の継続について ○介護事業所への援助と介護職員の確保のために介護保険給付準備基金を活用できないか。 ○上下水道料金改定の影響について	
井川竜徳	○防災拠点の必要性和優先順位の妥当性について ○体育館機能としての必要性和規模の妥当性について ○建設計画の見直しと原点回帰の必要性について	
古田秀文	○NFTを活用した地域創生の取組について ・「デジタル住民票」や「地域資源のNFT化」による関係人口増加への見解はどのようなか。 ○小倉公園の整備と活用について	

委員会報告（主な質疑、協議内容）

総務産業建設常任委員会

◎令和7年度補正予算

・債務負担行為補正により、旧名鉄美濃駅の指定管理者について、令和8年度から令和10年度までの3年間を対象とした公募を実施する旨が審議され、可決されました。審議の過程においては、3年間の継続的な委託ではなく、令和8年度に限る単年度での委託とすべきとの反対意見がありました。

・防災拠点整備に伴い台山ヒロックグラウンドの利用が増加し、駐車場の区画線が摩耗して視認性が低下していることから、車両事故防止のため区画線を再整備することになりました。

◎議第70号 美濃市女性商工会館条例の廃止について審議が行われました。当該施設は、築後65年が経過し、法定耐用年数を超過していることに加え、近年は利用頻度も低下していることから、条例を廃止するものです。なお、当該施設については、令和8年4月から民間への賃貸または売却を検討しています。

◎議第72号 美濃市上下水道料金の改定について審議が行われ、可決されました。なお、審議の過程においては、7月に市内7か所で実施された料金改定に関する説明会の参加者が、全会場合計で29名にとどまったことについて、周知が十分でなかったのではないかと意見がありました。

民生教育常任委員会

◎令和7年度補正予算

・企業版ふるさと納税として日本トムソン株式会社から寄付された500万円が計上されました。中学校の地域クラブへの補助として使われます。委員会では、これらの補助金で購入された備品などの管理方法についてや地域クラブに属していない子どもに対しての支援は検討できないかという意見が出ました。

・美濃中学校施設改修経費として、一般財源より2,695万円が計上されました。校庭の防球ネットの支柱設置と老木となった桜の伐採を行います。

・「新編美濃市史」発行のため、当初予算の300万円に加え558万円の印刷製本費が計上されました。本編は2,287ページ以上となり、100部が印刷されます。国会図書館や市図書館、各ふれあいセンターに置かれるほか、デジタル版としてホームページでの公開やDVD作成が検討されています。

◎「公立医療機関の厳しい経営状況に対する支援策を求める意見書」可決

令和6年度の診療報酬改定で入院医療に対するマイナス改定が実施され、そこに人件費の増加や物価高騰が加わり、美濃病院の経営は昨年度赤字となりました。同様に多くの公立病院の経営が厳しくなっており、このままでは地域の医療体制を維持することが難しくなってしまいます。そこで、美濃市議会として国に対して上記の意見書を提出することにしました。

令和8年第2回定例会の日程

※令和8年度予算等について審議します。
※本会議はYoutubeで中継・録画配信されます。

(予定)・令和8年2月 27日(金)10:00 本会議 3月24日(火)まで

本会議・総務産業建設常任委員会・民生教育常任委員会は傍聴できます♪

本会議並びに各常任委員会は原則として公開しており、どなたでも自由に傍聴することができます。市役所4階にある議会事務局の窓口で受付をして議場にお入りください。

(傍聴者の定員は、本会議場が35名、常任委員会室が10名です)

なお、本会議はインターネット中継にてご覧いただけます。過去の本会議の様子はYouTubeでも視聴することができます。

市議会美濃
Youtube
登録してね!



12月議会の傍聴者は、本会議・延べ27名、委員会・延べ1名でした。ありがとうございました。